



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No.8

2008.8.27 (No.2515)

第2560地区ガバナー／馬場信彦
会長／中村和彦
会長エレクト／菊池渉(クラブ奉仕A)
副会長／樺山仁(クラブ奉仕B)
幹事／石月良典
S A A／明田川賢一
会計／杉山幸英

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら"へ"のキーを押してください)

■本日の出席会員数：59名中38名
■先々週出席率：81.82%

【ビジター】

三条北RCより
・中條耕二さん

【先週のメークアップ】

[8.21] 三条RACへ

- ・中村和彦さん、伊藤寛一さん
- ・成田秀雄さん

[8.22] 吉田RCへ

- ・加藤紋次郎さん、西川文夫さん

[8.24] ロータリ財団セミナーへ

- ・佐野勝榮さん

[8.26] 三条北RCへ

- ・五十嵐晋三さん、石橋育於さん
- ・加藤紋次郎さん、丸山行彦さん
- ・斎藤弘文さん、武田真二さん



サワギキョウ

会長挨拶

中村和彦 会長



「三条の水はおいしい!!」

大崎浄水場の緩速ろ過池は7施設あるうち、1号池から3号池までの3施設は昭和8年5月に完成したものです。

現在の浄水は薬品を使用してろ過する急速ろ過が一般的。そんな中、砂や砂利のろ過層を通過させて、自然にろ過する緩速ろ過方式による施設をもつ浄水場は少なく、全国的に珍しい。最終の仕上げ段階の塩素処理を除けば、自然ろ過のため、薬品は使用しておらず、「三条の水はおいしい！」となる。

今回、ろ過砂の入れ替えを行う2号ろ過池は昭和8年5月完成で、長さ約28m、幅約23m、下層部分のろ過層は表面がごく細かな砂で、そこから徐々に粒子が大きくなっていって、最下層は野球ボールくらいの大きさの砂利で、全体の厚さは1.5mの層となっている。

ろ過池は3、4か月に1回ずつ大掃除を行っているが、大掃除のたびにごみや繁茂した藻などを取り除くため、最上層のろ過砂は少しづつ減っている。さらに汚れもあることから、3年か4年に1回はろ過砂を入れ替えている。

入れ替え作業では、表面の大掃除をしたあと、ろ過砂を取り除き、新しいろ過砂を入れて、整地する。新しいろ過砂は、粒子の均一な砂が最適で、直径約0.3mmから0.4mmの砂を入れる。

日本の水は潤沢なだけでなく、「おいしい」ことでも有名である。

そもそも、水のおいしさとは何によって決まるのだろうか。

H₂Oで表される水は、そもそも味も香りもない無味無臭のもの。



「夢をかたちに」

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ

雨水が地下に浸み込み、さまざまなミネラル成分が溶け込むことで、豊潤な味わいのミネラルウォーターが生まれる。

このミネラル分が1ℓ中100mg以下しか含まれていないものを「軟水」、200mg以上含むものを「硬水」という。

日本の酒どころと言えば灘と伏見が有名だが、比較的硬度が高い灘の水からは、辛口で濃醇な味わいの酒が醸される。

一方、伏見の酒には硬度が低い軟水が使われており、淡麗で柔らかな味わいが特徴だ。

水を大量に使用する酒としては他にビールがあるが、これも硬水で作るとドライな味わいになる。軟水地域のスコットランドでは蒸留酒モルトウイスキーが名産となり、カルシウム分の多い硬水地域のフランスでは、水を使わないワイン作りが発達した。

幹事報告

石月良典 幹事

◎三条市青少年育成センターより「三条市青少年健全育成市民大会」協力お礼並びに大会収支決算報告

※当クラブ：スマイルボックスより10,000円拠出

◎十日町北RCより「創立40周年記念式典」のご案内が届いております。

日 時 10月26日(日) PM12:50～

会 場 ラポート十日町

記念コンサート 二胡奏者 チェン・ミン

◎馬場ガバナー事務所よりロータリーレート変更のご案内が届いております。

1ドル106円(現行) → 9月1日より108円

ニコニコBOX

三条北RC 中條耕二さん

馬場ガバナー年度の地区会員増強委員長の渡邊喜彦さんの会員増強の目標が無事達成されるよう、お祈りして。

渡邊喜彦さん

大変ご無沙汰しています。今日の暑さは残暑のせいでしょうか、又は私の気持ちのせいでしょうか。日頃より一層暑く感じます。今日は拙い卓話をよろしくお聞きください。

中村和彦さん

渡邊さん、卓話ありがとうございます。

日に日に涼しくなります。体調を崩さないようにしてください。

荻根澤隆雄さん

地区会員増強委員長 渡邊喜彦さん、卓話ご苦労様です。よろしくお願ひ致します。

明田川賢一さん

渡邊喜彦会員増強委員長、ご苦労様です。皆で会員を増やしていきましょう。

樺山 仁さん

BOXに協力。

渡邊会員の久し振りの卓話に期待して。

熊倉昌平さん

渡邊喜彦さん、卓話ありがとうございます。
ご活躍を祈ります。

会田二朗さん

渡邊会員、大変ありがとうございます。感謝です。

石月良典さん、 小越憲泰さん、 高橋 司さん、
船越正夫さん、 松永一義さん、 丸山行彦さん、
米山智哉さん

渡邊喜彦さん、卓話ありがとうございます。
楽しみにしております。

菊池 渉さん

毎週東京まで「キリスト教文学 遠藤周作を読む」
を聞きに通っています。いつかイスラエルを旅す
るために。

斎藤弘文さん

高校野球、そして北京オリンピック、本当にたく
さんの感動をいただきました。

武田眞二さん

先週、アラブ首長国連邦のドバイに1週間行って
まいりました。砂漠に突如現れた未来都市にびっ
くりしました。

杉山幸英さん、外山雅也さん

スマイルボックスに協力して。

8月27日分 ¥ 21,000

今年度累計 ¥320,000

9月のお祝い

◎会員誕生祝

6日 渡辺勝利さん
13日 杉山幸英さん
19日 外山雅也さん
20日 山田富義さん



◎夫人誕生祝

22日 斎藤昌子さん(弘文さん)

◎100%出席賞

13年 山田富義さん
10年 渡邊喜彦さん

〈会員増強拡大月間〉

「会員増強の目標達成へ」

第2560地区会員増強委員長

渡邊喜彦 会員



皆様、今日は。第2560地区会員増強委員会、委員長の渡邊です。

本日は、「会員増強月間」ということでお話をさせていただきます。

さて、ロータリークラブは今、類稀な100年という長い歴史を刻み、世界168カ国に亘り、120万人の会員を擁しております。私たちはその素晴らしいクラブの会員として、共に喜び、誇りをもちましょう。

しかし、今まで順調に成長・拡大・発展してきたロータリークラブでしたが、ここ10年、会員数は頭打ちになってきています。特に、わが国の会員数は、減少に歯止めがかからない状況です。1996-97年当時、13万人を超えていた会員は、一昨年6月末10万人を割り、昨年6月末は更に減少。現在、98,000人前後となっています。

そこで、この会員減少の理由は何かと言いますと、

1. 日本経済の長期低迷と不安定な経済環境
2. 中小企業経営者の高齢化、後継者不足、
大都市と地方都市の格差拡大
3. 地方の過疎化など社会構造上の問題

等々が影響しているのではないか、と言われております。

私は、会員の新規入会という増強への取り組み、このことは勿論大事なことだと思います。

しかしそれと同時に、退会者を出さないということ。現状の会員を大切にして、減らさないことも同時に大切な要素であると思っています。

年間7~8,000名の入会者はあるのですが、それ以上の退会者があるという事実。

また、特に入会3年未満の退会者が多いという現状をしっかり認識しなければなりません。

私は、会員一人ひとりのロータリーへの关心や、愛情・熱意が薄れてきて、自らの会に自信と誇りというものを失いかけていることが、大きな要因ではないかと思っています。

ですから、紹介者や情報委員の方々、そして先輩会員の方々のフォローが非常に大切だと思います。

会員や会の雰囲気に温かさや思いやりがないとか、例会に馴染めず楽しくないとか、魅力ある奉仕活動がないことなど。それから、特に新入会員に対するロータリー情報がしっかりと行き届いていないことな

どが原因ではないかと思われます。つまりロータリーを良く知り、価値を見出した人に退会者はいないということです。ですから、会長経験者やロータリーの活動に対して経験豊富な先輩会員の力を借りしながら、新入会員の方々に十分ロータリーを理解していただくよう努めていただきたいと思います。

我々ロータリークラブは、全世界で、約3万2千のクラブを有し、120万人の会員が居ります。そして会員はそれぞれ、専門職に携わる地域リーダーであり、地域を良くするため職業を通じて活動を行っています。1905年の創立以来、社会のニーズに応え奉仕活動に素晴らしい実績を残して参りました。世界最大の国際的な人道奉仕団体であります。

世界中からのポリオ撲滅を最優先に活動し、世界最大の国際奨学金プログラムを提供し続けています。世界の7大学と提携し、平和と紛争解決のスペシャリストを養成してきました。飢餓・貧困・識字率問題に取り組み、世界平和を推進してきました。地域社会においては、数々の立派な奉仕活動を行うなど、たくさんの素晴らしい社会貢献を行ってきました。では、会員増強はどうすれば出来るのでしょうか。過去の先輩の言われて来た3つの方法を取り上げてみましょう。

- ①新会員の勧誘と推薦
 - ②現会員の会員維持
 - ③新クラブの結成（拡大）
- の3つであると言われています。

ここで、国際ロータリー2620地区の「パワー浜松ロータリークラブ」の例を取り上げてみましょう。会長の原田道子さんは、職業分類で税理士です。このクラブは、創立が2002年10月22日で、チャーチメンバは73名。その内、女性会員は7名でした。昨年10月で満5才になったばかりのクラブです。

会員の平均年齢は、49.7才です。若い会員がいます。前年度は20代2名、30代5名入会しているそうです。入会の平均年齢44歳でした。そして、例会に特色を設けているようです。例えば、1泊例会があります。また、キャンプをしたり、もちろん家族連れて行うのだそうです。赤ちゃん連れの会員も参加しています。会員が若いから赤ちゃん連れもいるんだそうです。そんな例会を楽しくやりながら、会員増強に力を入れています。会員を増やす為に、まず身近な人に声掛けをしています。例えば、弁護士は絶対欲しいねと。新聞社の方も、テレビ関係も、芸術家も、イベントの時舞台製作の方もなどと。

そして、弁護士、女医、外科医、舞踏家、証券マン、

新聞社、舞台製作、映像製作家が充填できたそうです。
そのコツは、

ターゲットを決めたら、早速お誘いをします。

まず、弁護士…卓話に来ていただく？

弁護士は未充填業種だったこともあり熱心にお誘いしたそうです。入会していただいた弁護士の方は、40歳になったばかりの若手です。という訳で、欲しい人は卓話に…

舞台製作家…クラブの取引先を。

我がクラブのチャーターナイトの舞台製作を担当された方を。こんな人が欲しいね！と一緒に活動し、いつの間にか仲間に引き入れて…入会していただいたそうです。今は、イベントの時など重宝しているそうです。

また、掛かり付けのお医者さんはいませんか？ということで、女医さん…「会長が皮膚病になった時診ていただいた女医さん。はやっている開業医で小学校、中学校、高校生の子育て最中、駄目でもともとの思いでお誘い」し、入会していただいたそうです。

素敵な若手の日本舞踏家をお誘いもしました。IMで踊っていただいてお誘いし、入会していただいた、ということです。この方は、「日本だけでなく世界を飛び回っているにもかかわらず入会していただきました」常に東京ですが例会に浜松に戻ります。「海外の公演ついでにメークアップをしながら熱心に例会に出ています」という恐るべき行動力と前向きな取り組みに驚きました。

このクラブは結局、数々の表彰状を貰われたそうです。会員80名の時に、増強委員長が宣言をされたそうです。現在80名、20名増強して100名にします！と。

そして、具体的な方法は、まず、出席メンバー全員に友リストを手渡す。

・今、この人なら入ってくれるだろう…

・この人と一緒にロータリーの仕事をしたい！

自分が思っている人をどんどん書いてもらうのだと
うです。

そして、増強委員長の熱意が全員を動かしたのです。結果…友リストの効果絶大で、友リストの回収54名、全会員の68%だったそうです。結果、前期12名増加し、後期11名増加したのだそうです。平均年齢44歳の新会員23名になったのです。

その中で、今年の4月10日に入会した新会員が口を開き、11名の同期会を作られたそうです。目的は相互理解を深めて互いにいい情報を共有しよう。お互いに自分のよさ、会社のよさをPRすることから始めようと。そして、先輩会員について、彼らは、「入会してから幹事経験者の方が他のロータリークラブへメークアップ体験に私達新会員を引き連れて行っていただきました。何箇所か順次何人も引き連れて…」「他のクラブの方が感心していたのを見て、私たちはパワー浜松ロータリークラブに入ってよかったと思いました」と言ったそうです。

以上が、私の卓話です。

どんな会も、企業も、人が集まるところに活力が生まれ、素晴らしいものになって行くものと信じています。我々のロータリークラブは創立された時の高い志を元に、世界の国々に広がり発展してまいりました。そして、諸先輩の方々が輝かしい歴史と実績を刻み、多くの人たちを救ってまいりました。いま、ここに会員として在籍しています我々多くのロータリアンが、改めてその実績と会の意義を強く認識し、今後の発展継続はひとえに我々の手あるという強い責任感を持ち、会員の増強こそ最も大切な事業と心得て、浜松のクラブのように素晴らしいことは大いに学び、ぜひ今年度の目標を皆で燃えて達成してまいりましょう。

本日はご清聴ありがとうございました。

次週例会 9月10日 クラブ・フォーラム

次々週例会 9月17日 外部卓話 新潟県立新潟県央工業高校
校長 坂井 章様

